

# 築山社協だよ!!

東字: 茂林憲子  
第31号  
平成15年11月25日  
山地区社会福祉協議会  
長高桑博



敬老会におけるお祝いのことば  
本日ここに敬老の日を迎え、皆様の長寿をお祝いすることができますことを、心からお喜び申し上げます。

皆様の若い時代には戦争があり苦難の日々を過した時期がありました。しかし長い人生を豊かな知識と経験と努力により、地域社会の発展に貢献されて参りましたことに心から深く感謝申し上げます。

この築山地区は縁が多く歴史的にも古く、山と川のある穏やかな住みやすい町でもあります。今年の敬老会該当者は昨年より六九名増え、一、三九五名となり（十年前の平成六年には九八九名）六五才以上の高齢化率は二二・二%と長寿の町でもあります。これから高齢化が急速に進む中、ますますみんなが手を取り合って元気で心豊かに幸せに過ごしてまいりたいと思います。

高齢者が住み慣れたこの地区で安心して生活できるように、築山地区社会福祉協議会、民生児童委員協議会が中心となり町内会、福祉協力員、老人クラブ等が一丸となつて「みんなの福祉はみんなの手で」の合言葉のもと「健やかで心豊かな福祉の町づくり」をめざして頑張っております。あらゆる経験をつんだ皆様が元気でおられ、いろいろ提言やお力添えあります。益々の長寿を心から願つてお祝いの言葉と致します。

## 敬老会によせて

築山地区社会福祉協議会  
会長高  
義

高  
校  
生  
協  
議  
會

尊

若く持ちたいものです。  
ある保育園で園児に「氷がとけると何になりますか」と先生が聞きました。「水になります」と皆が答えた。良くわかつていますねと先生がほめてあげました。一人の園児がけげんそうに「氷がとけると春が来ますよ」といいました。先生は一瞬びっくりしましたが「すばらしい答ですね」とその子供の頭をさすりながらほめて上げました。老人もまた元気にな若返つて発想の転換を自ら求め、社会参加や奉仕活動に努めたいものです。  
また、超高齢化時代は老々介護の時代でもあります。介護する方の多くは高齢者です。敬老の日を祝うと共に、介護する方に深く感謝する日もあります。

敬老の日はまた「老人の日」でもあります。戦後の昭和二十二年兵庫県野間谷村（現八千代町）が農閑期で天候の良い九月十五日を「としよりの日」としたのが始まりといわれております。この運動が全国に広まり昭和四十一年に「敬老の日」として国民の祝日になつたのです。

「老」は元来、尊ばれるもの、選ばれたものと言ふ意味をもち、長老、家老、老中といったその組織体の重要なポストの人であつた。昔の大家族制度時代は老人は家長であり家庭の長であり、威厳があつた。しかし老人と言う呼び方になると、おい、ふける、ぼけが始まる年頃、足腰が不自由になる年寄りなどイメージがよくありません。

先日元気な老人が今の時代、歳は七掛けですよと言われた。七十才であるなら四十九才である。そればらよつとオーバーな話ですが八掛けで氣持らを

高齢者が住み慣れたこの地区で安心して生活できるように、築山地区社会福祉協議会、民生児童委員協議会が中心となり町内会、福祉協力員、老人クラブ等が一丸となつて「みんなの福祉はみんなの手で」の合言葉のもと「健やかで心豊かな福祉の町づくり」をめざして頑張っております。あらゆる経験をつんだ皆様が元気でおられ、いろいろ提言やお力添えあります。益々の長寿を心から願つてお祝いの言葉と致します。

**敬老会におけるお祝いのことば**

本日ここに敬老の日を迎え、皆様の長寿をお祝いすることができますことを、心からお喜び申し上げます。

皆様の若い時代には戦争があり苦難の日々を過した時期がありました。しかし長い人生を豊かな知識と経験と努力により、地域社会の発展に貢献されて参りましたことに心から深く感謝申し上げます。

この築山地区は緑が多く歴史的にも古く、山と川のある穏やかな住みやすい町でもあります。今年の敬老会該当者は昨年より六九名増え、一、三九五名となり（十年前の平成六年には九八九名）六五才以上の高齢化率は二二・二%と長寿の町でもあります。これから高齢化が急速に進む中、ますますみんなが手を取り合って元気で心豊かに幸せに過ごしてまいりたいと思います。

○ 四月十二日 会計監査の実施。

○ 四月十四日 平成十五年度赤い羽根共同募金配分金の使途計画書提出。

○ 四月十九日 役員会を開催し、総会提出議案等について協議した。

○ 四月二十九日 定期総会を築山児童センターで開催し、平成十四年度事業報告、同決算、平成十五年度事業計画、同予算について協議決定した。

○ 五月一日( ) 日赤社員増強運動の推進。

○ 五月一四日 平成十四年度見守りネットワーク事業及び地域福祉活動メニューライン選択事業の活動実績報告。

○ 五月二一日 平成十五年度見守りネットワーク事業、地域福祉活動メニュー選択事業及び地域サロンの活動計画書提出。

○ 六月一日 地区内福祉関係諸団体育成のため、老人クラブ、児童施設及び福祉関係団体等に助成金を贈つた。

○ 七月四日 地区福祉協力員のボランティア保険への加入。

○ 七月七日 敬老会該当者を民生委員、町内会長にお願いし調査した。

○ 八月四日 赤い羽根共同募金の資材申し込み。

○ 八月七日 地区敬老会案内状を民生委員、町内会長を通じ配布した。

○ 市社協だよりを町内会長を通じ全世帯に配布した。

- 八月十六日 役員会を開催し、敬老会について協議した。
- 八月二三日 秋田市地域福祉計画 ワークショップを楢山コミセンで開催した。
  - 九月十六日 恒例の地区敬老会を 楢山コミセンで開催した。
- 対象者 一、三九三名
- 出席者 一五一名
- 式典終了後、みどり保育園児の歌や 踊り、築山小学校の児童による歌や 竿灯の演技、竹泉会の皆様による民謡や都翠会の新日本舞踊などで賑つた。
- 十月一日、共同募金運動（赤い 羽根）の推進協力。
- 十月二一日 秋田県社会福祉大会 へ参加した。
  - 十月二九日 秋田市社会福祉大会 及び社会福祉法人設立五十周年記念 式典へ参加した。



歌老会で熱唱する竹泉会の皆様

◇ 前にも申しましたが、"いきいきサロング"事業（グランドゴルフ、スマイルボーリング、合唱など）にも多くの方々のご参加をお待ち申し上げております。

◇ 原稿や写真をお寄せください。皆様には、心から感謝申し上げます。社協活動へのご提言、"社協だより"への皆様のご意見をお寄せください。

編集責任者 樋渡 久孝

編集委員 加藤 三夫 黒崎 宦雄

連絡先（事務局） 神田 武 樋渡 久孝



寿会花だん



築山小学校の子供達とグランドゴルフを楽しみました

への思いやりが欠けて  
いるようで、今後社協  
の方々ともお話をしな  
がら推進して行きたい  
と考えていますが、サ  
ロン活動に相応しい部  
屋があつたらムード的  
にも大変助かり活動し  
やすいと思います。物  
や金のねだりよりも思  
いやりのある手助けこ  
そ求められていること  
でしよう。

地域福祉のために役立てせていただきます

## 築山地区社会福祉協議会 平成14年度決算及び平成15年度予算

収入					単位：円
科 目	14年度予算額	14年度決算額	15年度予算額	備 考 (15年度予算に対する説明)	
1 会 費	1,196,000	1,138,970	1,196,000		
2 共同募金一般配分金	850,800	896,335	923,073	平成14年度共同募金の実績による配分	
3 共同募金特別配分金	60,000	78,900	60,000	地区組織活動推進費	
4 友愛訪問事業費交付金	77,200	77,300	77,300	見守りネット事業助成金	
5 助 成 金	707,000	671,390	647,000	地区助成 496,000、地域選択事業 136,000他	
6 補 助 金	1,690,000	1,717,300	1,820,000	敬老会補助金 1,300円×1,400人予定	
7 寄 付 金	100,000	660,000	100,000		
8 諸 収 入	1,488	1,539	987	普通預金及び定期預金利息他	
9 繰 越 金	1,475,512	1,475,512	1,719,640	平成14年度からの繰越	
合 計	6,158,000	6,717,246	6,544,000		

支出

科 目	14年度予算額	14年度決算額	15年度予算額	備 考 (15年度予算に対する説明)
1 会議費	170,000	184,585	200,000	総会、役員会、理事会他
2 事務費	200,000	114,705	200,000	印刷、コピー、通信費他
3 老人福祉費	2,380,000	2,243,097	2,570,000	敬老会 2,210,000 老人クラブ助成 190,000
4 児童福祉費	180,000	180,000	200,000	児童館 100,000、子供会 40,000、城南園他
5 災害援護費	100,000	20,000	100,000	
6 研修費	500,000	417,445	300,000	地区研修会、福祉協力員、6地区研修会他
7 助成費	226,000	225,000	226,000	地区内8団体に助成
8 広報費	350,000	263,452	350,000	社協だより2回発行
9 慶弔費	50,000	0	50,000	
10 特別事業費	350,000	281,962	350,000	地域福祉活動事業、見守りネット事業
11 市社協納入金	1,149,000	1,067,360	1,149,000	市社協会費 1,116,000 特別会費他 33,000
12 予備費	503,000	0	849,000	
合 計	6,158,000	4,997,606	6,544,000	

※上記の外に基金として3,000,000円の定期預金があります。(北都銀行楳山支店)

# 篠山地区敬老会

敬老の皆様を歓迎している  
コミセンの体育館を飾り付け  
初めてに物故者に対し慰靈の  
この中で会長は、高齢者が住  
はみんなの手で」を台言葉の  
行きたいと述べておりました。



多くのお客様を迎える式典が始まりました

会長のお祝いのことばで式典が始まりました。安心して生活できるように、「みんなの福祉心豊かな福祉の町づくり」をめざして頑張つてくださいました。

出席者を代表して古川新町町内会長の北林範雄様から謝辞と、日頃研鑽を重ねている詩吟まで披露していただき式典に花を添えていただきました。

引き続き、築山民児協村上金治会長の乾杯の音頭で祝宴が始まりました。みどり保育園や築山小学校一年生によるごあいさつや歌、お遊戯などに続き、築山小学校竿燈クラブの女の子たちのお囃しに乗つて竿燈が登場し、肩やひたい、腰など次々に繰り出す男の子の差し手による演技に参加者一同の目がくぎづけになりました。

そして竹泉会の皆様による秋田民謡や宝扇流都翠栄会ご一行様による新日本舞踊が披露され、その唄声やあでやかな舞に会場も大いに盛り上がりを見せました。

この頃になると会場も賑やかになり、座を移し旧知を温め合う姿も見られ、和気あいあい心ゆくまで交流を楽しんでいただきました。欠席者には町内会長、民生委員などの協力を得て、記念品をお届けしました。

この敬老会を無事に楽しく終えることができたかげには、沢山の地域のみなさんのご協力ご奉仕があつたことに感謝しなければならぬと思ひます。



篠山小学校 1年生のこどもたち

その通りで、私もいたついている老人にならずショックを受けた。妻は「有難い」とお祝いをして下さるのだから絶対に出席すべきですよ。

私も間もなくそんな歳になるのだから、その時は二人で参加しましょうよ。」と言つてくれましたが、まだ素直に出る気になれませんでした。

しかし開催日が近づくにつれて何となくその日が待ち遠しくなり、どのような方が出席して、どんな催しが行われるのかと日増しに期待が膨らみました。

夏のある日の午後、町内会長さんがお見えになり、「敬老会に出席して下さい。」といつて一通の封書を渡されました。一瞬戸惑い、「私はまだそんな年歳じゃないよ」と言いましたら、会長さんは笑って「七十五才からは長寿のお祝を受ける資格があることになつてしますので、ぜひ出席して下さいね。」と言つて立ち去りました。

言われてみますと全くその通りで、私もいつしか人生の終わりに近づいている老人になつていたんだと、少なからずショックを受けました。その夜、話を聞いていた妻は「有難い事じやないですか。折角お祝いをして下さ

敬老会に出席して

橋山石塚町 葛西 栄三

# 平成15年度

うなワクワクした気持ちで会場に行き、暫くウロウロしていましたね。ご苦労さんです」と労いの言葉を掛けられました。会場は紅白の幕やお花で飾られていて、歓迎ムードいっぱいの華やかな雰囲気で包まれていました。

会場を見回すと、皆さん一人お一人がお若く非常に元気そうで、どうしてお年寄りとは思われない方の多い方に驚きました。誘い合わせて出かけて来られた方も暫く振りで会つた方たちが、あちらこちらで挨拶やらお互いの近況などを交わして、会場が急にぎやかになり出したところ敬老会が始まりました。

初めて会長さんの挨拶があり、その中で「この地域は秋田市の中でも最大の面積を有し人口も多く、それに比例してお年寄りも多い地域であります。なかでも築山地区には山あり川あり、そして緑豊かな森があつて、大人も子供にとつても住みやすく、特に年寄りにとっては、静かで安全にゆっくり散策を楽しむ事の出来る非常に環境のよい住みよい町です」とお話をになりましたが、全くその通りだと認識を新たにしました。

確かに近くには、一つ森公園や金照寺山公園がつて氣兼ねなく歩ける散歩道が到る所にあり、更に地域の中央を太平川が流れ、その両側のほとりには桜並木が延々と続き、特に春爛漫の季節はすばらしく私たちにとって、他所にはない散策と憩いの場所を与えられている事を考えると、本当にこの地域に住んで良かったとつくづく思います。



築山小学校の近況などを述べられる加藤校長

- 老人パワーをボランティア活動に  
私は常日頃、自分で出来ることから何等かの社会貢献をしたいと思い日々活動しております。
- 倫理的に生きることについて  
人間誰しも幸せな生活を送りたいと願つております。そのためには人のふみ行うべき道、倫理生活を実践しております。
- 私達は生ある限り、全ての人が生まれながらにして倫理力を持ち合わせているのですから、その倫理力を眠らせておいてはならないと思います。幸せになる道は倫理力を奮い起こして、倫理の力で雄々しく生きることと学んでおります。

実は私と家内は津軽地方の出身で、秋田市に昭和四十年に移り住み、楓山石塚町に住んで二十八年になります。

確かに近くには、一つ森公園や金照寺山公園があつて気兼ねなく歩ける散歩道が到る所にあり、更に地域の中央を太平川が流れ、その両側のほとりには桜並木が延々と続き、特に春爛漫の季節はすばらしく私たちにとって、他所にはない散策と憩いの場所を与えられている事を考えると、本当にこの地域に住んで良かったとつくづく思います。

うなワクワクした気持ちで会場に行き、暫くウロウロしていましたね。ご苦労さんです」と労いの言葉を掛けられました。会場は紅白の幕やお花で飾られていて、歓迎ムードいっぱいの華やかな雰囲気に包まれていました。

会場を見回すと、皆さん一人お一人がお若く非常に元気そうで、どうしてお年寄りとは思われない方の多い方に驚きました。誘い合わせて出かけて来られた方も暫く振りで会つた方たちが、あちらこちらで挨拶やらお互いの近況などを交わして、会場が急にぎやかになり出したところ敬老会が始まりました。

初めて会長さんの挨拶があり、その中で「この地域は秋田市の中でも最大の面積を有し人口も多く、それに比例してお年寄りも多い地域であります。なかでも築山地区には山あり川あり、そして緑豊かな森があつて、大人も子供にとつても住みやすく、特に年寄りにとっては、静かで安全にゆっくり散策を楽しむ事の出来る非常に環境のよい住みよい町です」とお話をになりましたが、全くその通りだと認識を新たにしました。

実は私と家内は津軽地方の出身で、秋田市に昭和四十年に移り住み、楓山石塚町に住んで二十八年になります。

また、ご来賓の皆様からは、私たち高齢者に対する感謝と激励のお言葉がありました。その一つ一つに若かりし頃の楽しかった事、苦しかった事が今更のように蘇り、この企画がこれまでの人生の歩みを感じます。ご苦労さんです」と労いの言葉を掛けられました。会場は紅白の幕やお花で飾られていて、歓迎ムードいっぱいの華やかな雰囲気になりました。

会場を見回すと、皆さん一人お一人がお若く非常に元気そうで、どうしてお年寄りとは思われない方の多い方に驚きました。誘い合わせて出かけて来られた方も暫く振りで会つた方たちが、あちらこちらで挨拶やらお互いの近況などを交わして、会場が急にぎやかになり出したところ敬老会が始まりました。

初めて会長さんの挨拶があり、その中で「この地域は秋田市の中でも最大の面積を有し人口も多く、それに比例してお年寄りも多い地域であります。なかでも築山地区には山あり川あり、そして緑豊かな森があつて、大人も子供にとつても住みやすく、特に年寄りにとっては、静かで安全にゆっくり散策を楽しむ事の出来る非常に環境のよい住みよい町です」とお話をになりましたが、全くその通りだと認識を新たにしました。

この度、初めて敬老会に参加して私の率直な感想を述べてみましたが、本当に出席して良かったと思っています。最後になりましたが、この度の敬老会を企画し準備して下さいました関係者の皆様には心から感謝致します。有難うございました。

私たち高齢者は、長い人生で培つてきた豊富な経験を生かし、少しでも地域社会のお役に立てれば幸せであるとも考えました。

この度、初めて敬老会に参加して私の率直な感想を述べてみましたが、本当に出席して良かったと思っています。最後になりましたが、この度の敬老会を企画し準備して下さいました関係者の皆様には心から感謝致します。有難うございました。

恒例の地区敬老会に参加させていただき、小さなお孫さん達のお遊戯や竿灯の妙技を見て目頭を熱くして参りました。

元気なうちは毎年参加したいと思っております。これからも自分の健康は自分で守り、身の回りのことは自分で行つて、出来得る限り迷惑をかけないよう、いつまでも元気でニコニコ顔のいいお爺ちゃんお婆ちゃんといたいと思います。

私たち高齢者は、長い人生で培つてきた豊富な経験を生かし、少しでも地域社会のお役に立てれば幸せであるとも考えました。

この度、初めて敬老会に参加して私の率直な感想を述べてみましたが、本当に出席して良かつたと思っています。最後になりましたが、この度の敬老会を企画し準備して下さいました関係者の皆様には心から感謝致します。有難うございました。

● 健康と長寿について

がんを始めあらゆる病気を予防し、健康を維持するには良質な血液を造ることと、その血液の循環を良くすることではないでしょうか。そこで基本となるのは日々の生活習慣を正すことであり、その中でも食生活が中心と思っています。

ある講演会で、秋田市の人口は三十万八千人。十五才以上の高齢者が六万人、その内の九千八百人が介護認定を受けていると言ふことですから、実際に一人が認定を受けています。そこで高齢化社会の現在、自分の健康は自分で管理するという意識改革と自覚が緊急の課題と認識しております。

恒例の地区敬老会に参加させていただき、小さなお孫さん達のお遊戯や竿灯の妙技を見て目頭を熱くして参りました。

元気なうちは毎年参加したいと思っております。これからも自分の健康は自分で守り、身の回りのことや考え方を少し述べさせて頂きたいと思います。

敬老会に参加して

権山古川新町 民谷 圭次

# 地域活動

このコーナーでは地区内の老人クラブを二回に分けて紹介します。

## 皆に喜ばれる老人に

築山第一寿会 会長 妹尾 克利

先ずは日頃、私たちの活動に暖かいご支援を頂き深く感謝いたします。築山地区の老人クラブは、四単位クラブで構成され、主な年間行事は、市老連スポーツ大会に始まり、地区老連の春、秋のグランドゴルフ大会、毎週曜日を決めて行っている日常のグランドゴルフ、スマイルボーリングなどで親睦と健康増進に努めています。

私たち単位クラブとしては、地域団体との交流に努め社会奉仕活動として公共施設等の清掃、今年の九月には特別奉仕活動として宮田地内の歩道路側帶の除草作業を実施しました。また第二寿会と共に植山街区公園の一隅に花壇を造り、花いっぱい運動に参加してきました。春と秋の花壇に合わせた花を植え替え、公園に来た方々にも喜ばれています。

会員、楽しみの年二回の日帰り旅行、この時ばかりは、呑むほどに、酔うほどに、カラオケで唄い、ダンスで若返り元気いっぱい楽しんで来ます。近年高齢者の交通事故が多発していることから、学習活動の一部として、各種講習会等には積極的に参加し交通安全に努めています。

今後の課題として、若手の会員加入者をどう進めるか、悩むところです。

ともかく老人クラブは「仲良く、明るく、健康で」をモットーに、これからも仲間づくりに努力したいと思います。この場を借りてのお願いですが、私たち仲間と軽スポーツや旅行などを楽しんでみませんか。心よりご入会をお待ちしております。



日帰り旅行のひとこま

## 若い方の入会を

築山第二寿会 会長 佐藤 連治

私たちクラブの誕生は、昭和五十三年で高井兼吉さんが、初代会長を務めたようです。

第二寿会の区域は南中町、登町、共和町、川口境、愛宕下、金照町、城南町となっていますが、趣味に合わせて他の地域から来ている方もあります。現在会員は六十一名で、平均年齢は七十九・七才と高齢化が進んでおります。転んでも起こしてくれる人がグンと少なくなりました。町全体がこんなことになつたとしたら気味の悪いことでしょう。これを補う第一は六十代の若い方々の入会を望まなければなりません。また私共もより一層元気を出し心身を若く保ち家庭内では勿論、地域社会に対してお年寄りなりのお手伝いをさせて頂くこと、だらうと思ひます。

今年から「老人週間」が設定され、九月二十日が社会奉仕日となり、今日は百石橋と牛島橋の歩道の除草と掃除をさせていただきました。

私のクラブ活動は、曜日別に種目を割当て実施していることが他と異なり、特に昨年からは築山小学校のグラウンドを月二回（第二、四土曜日の午前）を開放していただけ、地域全体の高齢者ふれあいの場として活用させて頂いていることに大変感謝しております。このようにクラブ活動が潤沢にできることは、人的、物的に恵まれているからで有難く感じています。

ところがスポーツのようなことに不得手であったり、家にこもりがちな方



南部老連グランドゴルフ大会で優勝・準優勝を独占



市老連スポーツ大会